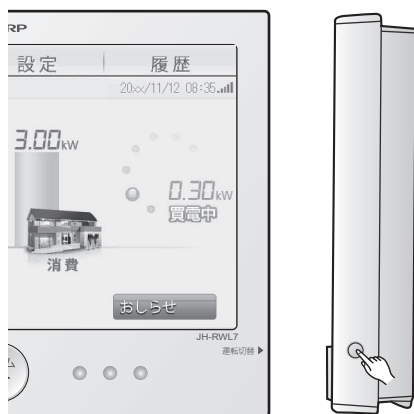


## ■ 運転モードを切り替える

以下の操作で運転モードを自立運転に切り替えたり、連系運転に戻すことができます。



### 1 右側面の 運転切替ボタンを押す

※運転切替ボタンがロックされている場合は、ロックを解除してから操作してください（P.15 ページ）。

※運転モードの自動切り替えをおこなっている間は、設定画面を表示できません（P.58 ページ）。切り替えが終了するまでしばらくお待ちください。



### 2 自立運転にするときは、**自立** をタップする

自立運転に切り替わります。

### 連系運転にするときは、**連系** をタップする

連系運転に戻ります。

### 3 **運転** をタップする

それぞれの運転モードを開始します。

停止や開始には、ボタンをタップしてから数秒～数十秒かかります。



- 停電から復帰したら、必ず連系運転に戻してください。ただし、自立運転の自動切り替えを設定している場合は、切り替え操作不要です（P.58 ページ）。
- 太陽電池パワーコンディショナをお使いのとき、自立に切り替わるまで2分程度かかる場合があります。
- お使いのシステムの接続機器によっては太陽電池パワーコンディショナの**自立** が非表示になる場合があります。
- 蓄電池を2台設置している場合、蓄電池を接続したパワーコンディショナの一方を自立運転に切り替えると、他の1台も自立運転に切り替わります。連系運転の切り替えも同様です。
- 蓄電池パワーコンディショナを自立運転に切り替えると、蓄電池システムと連携している太陽電池パワーコンディショナが連系運転中の場合は連系手動停止になります。
- 蓄電池システムと連携している太陽電池パワーコンディショナを連系運転に戻す場合、蓄電池パワーコンディショナを先に連系運転に戻す必要があります。